

# ほっとアングル Hot Angle



## 下灘中学校人権集会



下灘中学校で、人権について考える機会を持つと、11月20日、『人権集会』が開催されました。生徒たちの調べ学習発表では、下灘地区で残されている人権に関わる歴史的な場所を紹介した「人権マップ」や、ハンセン病などの病気に対する偏見の克服などについての発表がありました。また、「未来を信じて」と題した人権劇では、HIVに感染している中学生とその家族、生徒たちが思いやりを持ち、支え合って生きていく姿が、生徒たちにより演じられました。



## 北山崎小学校で音楽鑑賞会

12月7日、北山崎小学校で文化庁芸術家派遣事業の一環として『音楽鑑賞会』を実施。本市出身のソプラノ歌手、森下真弓さんを招いてミニコンサートが行われました。森下さんは、クリスマスにちなんだ曲をはじめ、日本や世界の名曲約20曲を披露。森下さんの美しい歌声は、会場にいた全校児童や保護者たちの心を魅了していました。



## 人権の花運動

11月24日、南山崎小学校で『人権の花贈呈式』が行われ、5・6年生児童に人権擁護委員から花(パンジー)が贈られました。これは、児童たちに命のつながりの大切さやお互いに助け合う心を養ってもらおうと実施されたもので、児童たちは、この花を大きく育てて、独居老人宅や近くの福祉施設にプレゼントする予定だそうです。



## ふたみ和太鼓のつどい

伝統文化の継承と太鼓の練習成果の発表の場にしようとして、12月10日、しもなだ体育館で『ふたみ和太鼓のつどい』が開催されました。地元「下灘太鼓」や「双海夢走太鼓」をはじめ、中山町の「明神わらべ太鼓」や「峠のOBÅ・JIN太鼓」など6団体が共演。それぞれ迫力ある太鼓の演奏は、観客の体の中まで響きわたっていました。



## モンゴル民族音楽演奏会

12月9日、灘町の栄養寺で、モンゴルで活躍する2人の演奏家を招いての民族音楽演奏会が開かれました。本堂は、馬頭琴やリンベといった民族楽器と、独特の歌唱法であるホーミーが織りなす神秘的な音楽に包まれました。高音と低音を同時に発声するホーミーは、高音が「風」を低音は「河」を表現しており、聴衆は、モンゴルの大自然を思わせる演奏に聴き入っていました。